音

⑧　中高　音楽科問題の解答について（注意）

1．解答はすべて、別紙のマークシートに記入すること。

2．マークシートは、電算処理するので、折り曲げたり、汚したりしないこと。また、マーク欄はもちろん、余白にも不要なことを書かないこと。

3．記入は、HBまたはBの鉛筆を使って、ていねいに正しく行うこと。（マークシート右上の記入方法を参照）消去は、プラスチック消しゴムで念入りに行うこと。

4．**名前の記入**　名前を記入すること。

5．**教科名の記入**　教科名に「音楽」と記入すること。

6．**受験番号の記入**　受験番号欄に５けたの数で記入したのち、それをマークすること。

7．**解答の記入**　ア．小問の解答番号は１から63までの通し番号になっており、例えば、25番を [25] のように表示してある。

イ．マークシートのマーク欄は、すべて１から０まで10通りあるが、各小問の選択肢は必ずしも10通りあるとは限らないので注意すること。

ウ．どの小問も、選択肢には①、②、③……の番号がついている。

エ．各問いに対して一つずつマークすること。

（マークシート記入例）

フリガナ	コウ ベ タロウ
名　前	神戸太郎

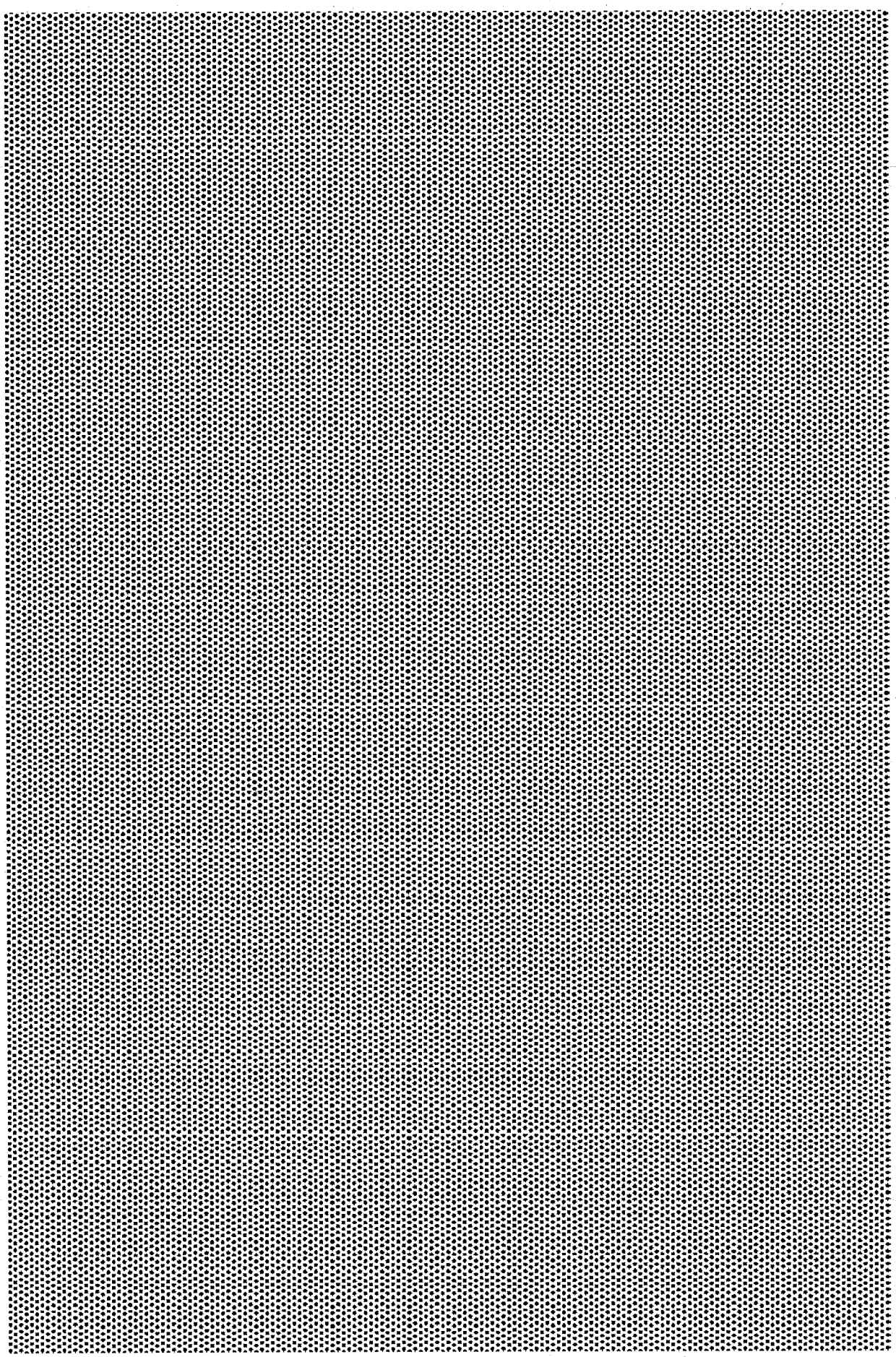
教科名	音楽

数字で記入……

受験番号				
1	2	3	4	0

小問番号	解答記入欄 1－25	小問番号	解答記入欄 26－50	小問番号	解答 51
1		26		51	
2		27		52	
3		28		53	
4		29		54	
5		30		55	
6		31		56	
7		32		57	
8		33		58	
9		34		59	
10		35		60	
11		36		61	

kyosai-guild.jp



kyosai-guild.jp

【1】次の問いに答えよ。

（1）「小学校（中学校）学習指導要領（平成29年告示）解説　特別の教科　道徳編」における「第２章　道徳教育の目標」に関する記述のうち、適切でないものを①～⑤から選び、番号で答えよ。なお、文中に「児童」とあるのは、中学校・特別支援学校中等部では「生徒」に読み替えなさい。

① 学校における道徳教育は，自己の生き方を考え，主体的な判断の下に行動し，自立した一人の人間として他者と共によりよく生きるための基盤となる道徳性を養うことを目標とする教育活動であり，社会の変化に対応しその形成者として生きていくことができる人間を育成する上で重要な役割をもっている。

② 道徳科が目指すものは，学校の教育活動全体を通じて行う道徳教育の目標と同様によりよく生きるための基盤となる道徳性を養うことである。

③ 道徳科の授業では，道徳教育の目指す方向に合致する場合には，特定の価値観を児童に指導したり，指示に基づいて行動するよう指導したりすることも考えられる。

④ 道徳的価値とは，よりよく生きるために必要とされるものであり，人間としての在り方や生き方の礎となるものである。

⑤ 道徳性とは，人間としてよりよく生きようとする人格的特性であり，道徳性を構成する諸様相である道徳的判断力，道徳的心情，道徳的実践意欲と態度を養うことを求めている。

1

kyosai-guild.jp

（2）次の文は、「小学校（中学校）学習指導要領（平成29年告示）解説　特別の教科　道徳編」における「第３章　道徳科の内容」の記述の一部である。（ア）～（エ）にあてはまる適切な語句の組合せを①～⑤から選び、番号で答えよ。

小学校

［規則の尊重］
〔第１学年及び第２学年〕
約束や（　ア　）を守り，みんなが使う物を大切にすること。
〔第３学年及び第４学年〕
約束や社会の（　ア　）の意義を理解し，それらを守ること。
〔第５学年及び第６学年〕
法や（　ア　）の意義を理解した上で進んでそれらを守り，（　イ　）を大切にし，（　ウ　）を果たすこと。

［公正，公平，社会正義］
〔第１学年及び第２学年〕
自分の好き嫌いにとらわれないで接すること。
〔第３学年及び第４学年〕
誰に対しても分け隔てをせず，公正，公平な態度で接すること。
〔第５学年及び第６学年〕
誰に対しても（　エ　）をすることや偏見をもつことなく，公正，公平な態度で接し，正義の実現に努めること。

中学校

［遵法精神，公徳心］
法や（　ア　）の意義を理解し，それらを進んで守るとともに，そのよりよい在り方について考え，（　イ　）を大切にし，（　ウ　）を果たして，規律ある安定した社会の実現に努めること。

［公正，公平，社会正義］
正義と公正さを重んじ，誰に対しても公平に接し，（　エ　）や偏見のない社会の実現に努めること。

① ア　きまり　　イ　自他の権利　　ウ　責任　　エ　いじめ
② ア　きまり　　イ　自他の権利　　ウ　義務　　エ　差別
③ ア　きまり　　イ　国民の権利　　ウ　責任　　エ　差別
④ ア　平和　　イ　自他の権利　　ウ　義務　　エ　いじめ
⑤ ア　平和　　イ　国民の権利　　ウ　責任　　エ　差別

2

kyosai-guild.jp

（3）次の文は、「小学校（中学校）学習指導要領（平成29年告示）解説　特別の教科　道徳編」における「第５章　道徳科の評価」に関する記述の一部である。（ア）～（ウ）にあてはまる適切な語句の組合せを①～⑤から選び、番号で答えよ。なお、文中に「児童」とあるのは、中学校・特別支援学校中等部では「生徒」に読み替えなさい。

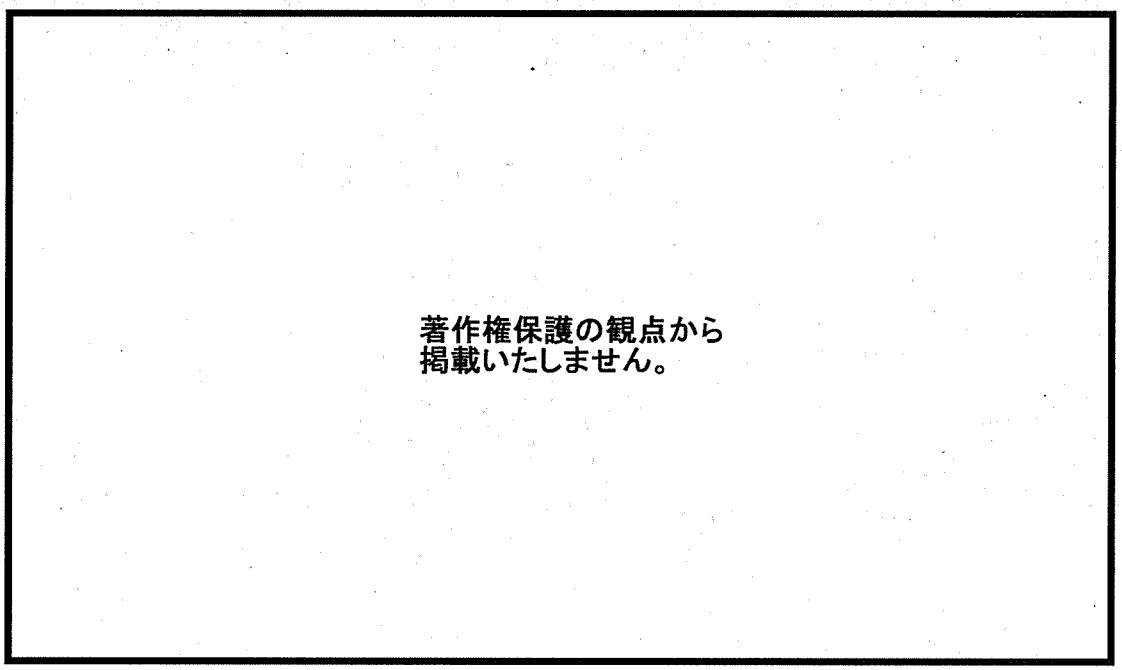
> 道徳性の評価の基盤には，教師と児童との人格的な触れ合いによる（　ア　）な理解が存在することが重要である。その上で，児童の成長を見守り，努力を認めたり，励ましたりすることによって，児童が自らの成長を（　イ　），更に意欲的に取り組もうとするきっかけとなるような評価を目指すことが求められる。なお，道徳性は，極めて多様な児童の人格全体に関わるものであることから，評価に当たっては，（　ウ　）の成長の過程を重視すべきである。

① ア　相互的　　イ　実感し　　ウ　心身
② ア　共感的　　イ　喜び　　ウ　心身
③ ア　相互的　　イ　喜び　　ウ　個人内
④ ア　共感的　　イ　実感し　　ウ　個人内
⑤ ア　共感的　　イ　喜び　　ウ　個人内

3

kyosai-guild.jp

【2】次の楽譜の歌唱教材について、下の問いに答えよ。



（1）この曲の作詞者を①～⑤から選び、番号で答えよ。

① 高野辰之　② 葛原しげる　③ 林柳波　④ 中村雨紅　⑤ 巌谷小波　4

（2）この曲の形式についてあてはまるものを①～⑤から選び、番号で答えよ。

① 三部形式　② 複合三部形式　③ 通作形式　④ 二部形式　⑤ ロンド形式　5

（3）（ア）にあてはまる１番の歌詞を①～⑤から選び、番号で答えよ。

① なくなくとんび　あおぞらに
② とべとべとんび　あおぞらに
③ なけなけとんび　あおぞらに
④ とぶとぶとんび　そらたかく
⑤ なくなくとんび　そらたかく

6

kyosai-guild.jp

（4）この曲の特徴として適切でないものを①～⑤から選び、番号で答えよ。

① 第５小節から第６小節の旋律は第１小節から第２小節を繰り返している。

② 日本に生息する動物のことを歌っている。

③ この曲の旋律は民謡音階で作曲されている。

④ 第９小節から第12小節の旋律は呼びかけとこたえのように作曲されている。

⑤ 旋律は１オクターブ内で作曲されている。

7

（5）「旋律の特徴を生かして歌おう」という題材名を設定し、小学校４年生に歌唱の授業を行う。学習活動として適切なものの組合せを①～⑤から選び、番号で答えよ。

ア 複数のグループに分かれて演奏し、どのようにまとまりを意識した音楽をつくるかについての思いや意図を出し合う。

イ 跳躍進行を正しい音程で歌えるよう、リコーダーを演奏して確認する。

ウ 旋律の上行、下行に気付き、曲想や歌詞の内容との関わりについて意見を出し合う。

エ 副次的な旋律、伴奏を聴いて、みんなで音を合わせて演奏することができるようにする。

オ 旋律と曲想との関わりを理解し、音楽表現についての思いや意図をもつ。

① ア・イ　② ウ・エ　③ ア・オ　④ イ・エ　⑤ ウ・オ

8

kyosai-guild.jp

【3】次の楽譜の歌唱教材について、下の問いに答えよ。

著作権保護の観点から
掲載いたしません。

（1）この曲の速度表示として適切なものを①～⑤から選び、番号で答えよ。

① ♪=88～92　② ♪=104～112　③ ♩=104　④ ♩=58～63　⑤ 𝅗𝅥.=40

9

（2）次の作品のうち、この曲の作曲者の作品として適切でないものを①～⑤から選び、番号で答えよ。

① この道　② かやの木山の　③ 待ちぼうけ　④ 北秋の　⑤ からたちの花

10

（3）この曲の説明として適切な組合せを①～⑤から選び、番号で答えよ。

ア　この歌詞は作詞者の新潟での思い出を描いたものである。

イ　強弱は***pp***から***f***まで細かく記されている。

ウ　（a，b）の一部形式の曲である。

エ　伴奏に*dolce*と指示がある。

① ア・イ　② ウ・エ　③ ア・ウ　④ イ・エ　⑤ イ・ウ・エ

11

（4）この曲の３番の歌詞の語句「ねえや」と「おさとのたより」の意味として適切な組合せを①～⑤から選び、番号で答えよ。

① ねえや：子守娘　おさとのたより：ふるさとからの手紙
② ねえや：実姉　おさとのたより：ふるさとからの手紙
③ ねえや：おば　おさとのたより：ふるさとからの手紙
④ ねえや：子守娘　おさとのたより：かぜのうわさ
⑤ ねえや：実姉　おさとのたより：かぜのうわさ

12

kyosai-guild.jp

（5）この曲の強弱について、空欄A、B、Cにあてはまるものの適切な組合せを①～⑤から選び、番号で答えよ。

① A－*p*　B－*mf*　C－*mp*　　② A－*p*　B－*mf*　C－*mf*
③ A－*mp*　B－*mf*　C－*mp*　　④ A－*mp*　B－*f*　C－*mf*
⑤ A－*p*　B－*f*　C－*mp*

13

（6）この曲を用いて「情景を思い浮かべながら、思いをこめて歌おう」という題材名で中学校１年生に歌唱の授業を行う。題材の目標として適切でないものを①～⑤から選び、番号で答えよ。

① 旋律と歌詞との関係に関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に歌唱の学習活動に取り組む。
② 曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりについて理解する。
③ 創意工夫を生かした表現で歌うために必要な発声、言葉の発音、身体の使い方などの技能を身に付ける。
④ 楽譜の音楽記号やその意味に関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・共同的に歌唱の学習活動に取り組むとともに、我が国で長く歌われている歌曲に親しむ。
⑤ 旋律、強弱を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感受しながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、歌唱表現を創意工夫する。

14

（7）上記の題材における学習指導として適切でない組合せを①～⑤から選び、番号で答えよ。

ア 相対的な音程感覚などを育てるために、適宜、移動ド唱法を用いて歌うよう指導する。
イ 他者の声を聴きながら音高やリズムをそろえて歌ったり、他の声部の声量を聴きながら自分の声量を調整して歌ったりできるよう、なるべく他者と一緒に歌わせて指導する。
ウ 跳躍する旋律やリズム、強弱など難しい部分を何度も練習して楽譜通り正確に歌えるようにしてから、歌唱表現を創意工夫するよう指導する。
エ 旋律と歌詞の抑揚との関わりに気付いたり、歌詞の詩情を味わいながら子音や母音の発音を工夫したりするため、生徒が様々に歌い試すよう指導する。

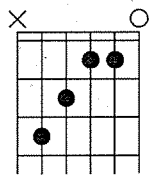
① ア・イ　② ウ・エ　③ ア・ウ　④ イ・エ　⑤ イ・ウ

15

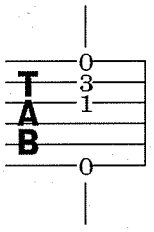
kyosai-guild.jp

【4】下の問いに答えよ。

（ア）



（イ）



（1）（ア）のダイヤグラム（ギター）のコード名を①～⑤から選び、番号で答えよ。○は開放弦、×は演奏しない弦である。

① Cm　② D7　③ EM7　④ Edim7　⑤ Caug

16

（2）（イ）のTAB譜（ギター）を演奏したとき、どのコードの音が鳴るか。適切なものを①～⑤から選び、番号で答えよ。

① E7　② Am　③ C　④ E　⑤ Fm

17

（3）ギターの歴史や構造、奏法などについての説明として適切な組合せを①～⑤から選び、番号で答えよ。

ア　開放弦は第1弦から順にE、A、D、G、B(H)、Eである。

イ　楽譜の「∨」はアップ・ストロークを表す記号である。

ウ　現在のクラシック・ギターは、19世紀後半にスペインで開発されたものである。

エ　弦を弾いた後、隣の弦に当てて指を止める奏法をアポヤンド奏法と呼ぶ。

オ　ネックとヘッドの境目にあるパーツをブリッジと呼ぶ。

① ア・イ・ウ　② イ・ウ・エ　③ ウ・エ・オ　④ ア・ウ・オ　⑤ イ・エ・オ

18

（4）リコーダーのタンギングについての説明として適切でないものを①～⑤から選び、番号で答えよ。

① タンギングを行うとき、舌で歌口に触れないように注意する。

② 高音で硬い音を出したいときは、「ti」の発音を使ったタンギングをする。

③ レガート奏法を行うとき、フレーズの最初の音からタンギングを行わず、息の流れを切らずに演奏する。

④ ポルタート奏法を行うとき、タンギングをしながら音を滑らかにつなぐ。

⑤ 低音でとても柔らかい音を出したいときは「ro」の発音を使ったタンギングをする。

19

kyosai-guild.jp

【5】次の問いに答えよ。

（1）三味線の説明として適切なものの組合せを①～⑤から選び、番号で答えよ。

ア　長唄では細棹、義太夫節では太棹の三味線を用いる。

イ　一の弦はサワリ溝を通っており、上駒にのっていない。

ウ　中国の三線がまず琉球に、その後本土へ伝来し、日本独自の楽器に変化した。

エ　組み立て式の三味線の場合、棹に継ぎ手がある。

オ　勘所を押さえるとき、指をねかせ指の腹で押さえる。

①　ア・ウ　　②　イ・ウ　　③　ウ・オ　　④　ア・イ・エ　　⑤　ウ・エ・オ

20

（2）次の文化譜（三味線）を正しく五線譜に記したものを①～⑤から選び、番号で答えよ。調弦は二上がりである。



21

（3）締め太鼓についての説明として適切でないものを①～⑤から選び、番号で答えよ。

①　軽量なため、担いで演奏することもある。

②　能楽、歌舞伎や祭囃子などで用いられる。

③　高く、華やかな音色をもつ。

④　両面の革を留めているひもや金具の締め具合によって、音の高さを調節することができる。

⑤　能楽や歌舞伎の囃子では、ひもで締めた楽器が用いられる。

22

kyosai-guild.jp

（4）尺八で「カリ」と呼ばれる奏法についての説明として適切なものを①～⑤から選び、番号で答えよ。

① 息に細かい強弱をつけて音を揺する奏法

② 指孔を半分だけふさぐ奏法

③ 上行の際に開ける指を擦るように動かして徐々に音高を上げる奏法

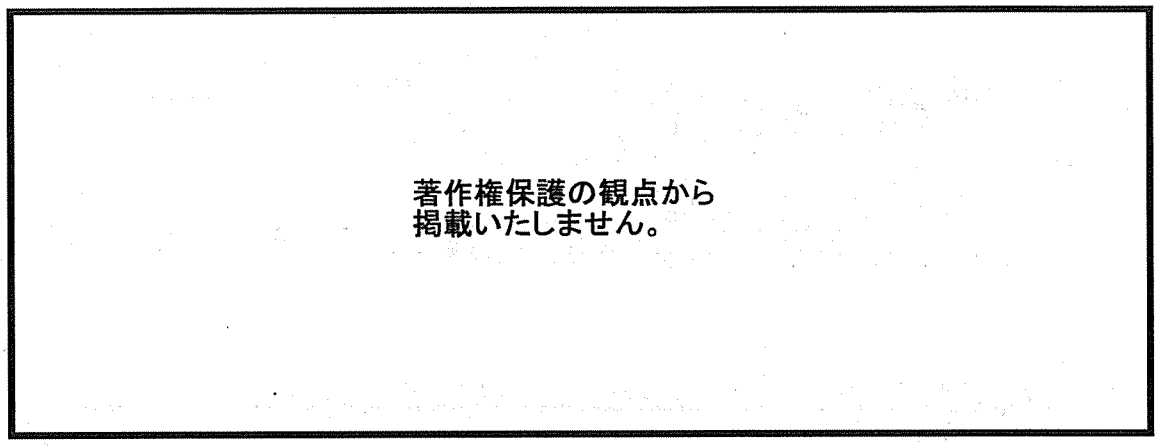
④ 約一音低い音から音高を上げていく奏法

⑤ 顎を出し、歌口を広く開けて音高を上げる奏法

23

kyosai-guild.jp

【6】次の楽譜について、下の問いに答えよ。



（1）この曲の作曲者を①～⑤から選び、番号で答えよ。

① ラフマニノフ　② リムスキー＝コルサコフ　③ プロコフィエフ
④ ショスタコーヴィチ　⑤ ストラヴィンスキー　24

（2）この曲の説明として適切でないものを①～⑤から選び、番号で答えよ。

① この曲の作曲者は社会主義リアリズムの作曲家に分類される。
② この曲は1980年のモスクワオリンピックのために作曲された。
③ 譜例アは初めにクラリネット、次にヴァイオリンで演奏される。
④ 譜例イは主に金管楽器で演奏される。
⑤ 曲の終結部では、バンダが加わる。　25

（3）譜例ウの旋律を最初に演奏する楽器の適切な組合せを①～⑤から選び、番号で答えよ。

① ホルン、チェロ　② ヴァイオリン、ヴィオラ、チェロ　③ フルート、オーボエ
④ トランペット、トロンボーン　⑤ クラリネット、トロンボーン　26

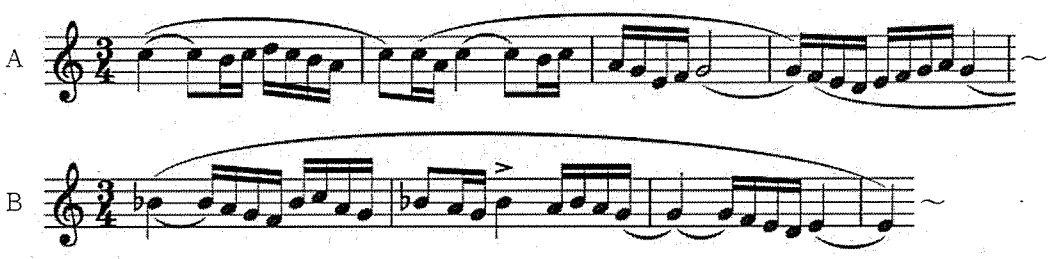
（4）この曲を用いて、「オーケストラのひびきを楽しもう」という題材名で、小学校５年生に鑑賞の授業を行う。授業をする際の学習活動として適切なものの組合せを①～⑤から選び、番号で答えよ。

ア この曲で気に入った旋律を発表し合い、グループに分かれてリコーダーで合奏する。
イ 音色や旋律の変化を聴き取ったり、曲想の変化を感じ取ったりする。
ウ 様々な楽器の音色についての知識を得て、それを理解して鑑賞する。
エ 気付いたことや感じたことを、言葉や体の動きで表現して伝え合う。
オ 作曲者や作曲された背景に興味をもち、図書館で調べ学習をする。

① ア・オ　② イ・エ　③ ウ・エ　④ イ・ウ・エ　⑤ ア・ウ・オ　27

kyosai-guild.jp

【7】次の楽譜について、下の問いに答えよ。



（1）譜例Aの旋律を最初に演奏する楽器を①～⑤から選び、番号で答えよ。

著作権保護の観点から
掲載いたしません。

① ② ③ ④ ⑤

28

（2）この曲の作曲者が、他の作曲家の作品をオーケストラ作品として編曲したものを①～⑤から選び、番号で答えよ。

① くるみ割り人形 ② 火の鳥 ③ ペール・ギュント ④ 展覧会の絵 ⑤ ツィガーヌ

29

kyosai-guild.jp

（3）次の（ア）～（カ）にリズムａ～ｅをあてはめ、小太鼓が演奏するリズムの楽譜となる適切な組合せを①～⑤から選び、番号で答えよ。

著作権保護の観点から
掲載いたしません。

①	（ア）—	c	（イ）—	c	（ウ）—	a	（エ）—	c	（オ）—	b	（カ）— d
②	（ア）—	c	（イ）—	a	（ウ）—	c	（エ）—	a	（オ）—	b	（カ）— e
③	（ア）—	c	（イ）—	c	（ウ）—	b	（エ）—	c	（オ）—	e	（カ）— d
④	（ア）—	c	（イ）—	d	（ウ）—	e	（エ）—	a	（オ）—	e	（カ）— a
⑤	（ア）—	c	（イ）—	c	（ウ）—	a	（エ）—	c	（オ）—	c	（カ）— e

30

（4）この曲の説明として、適切でないものの組合せを①～⑤から選び、番号で答えよ。

ア　バレエ・リュスを率いるセルゲイ・ディアギレフの依頼で作曲された。

イ　パリのオペラ座で初演された。

ウ　ボレロは17世紀にセバスティアン・セレソによって始められた舞踊に由来する。

エ　ボレロのリズムは全曲を通して169回繰り返される。

① ア・イ　② ウ・エ　③ ア・ウ　④ イ・ウ　⑤ イ・エ　31

（5）この曲において、譜例A、Bの旋律はどのように配置されているか。①～⑤から選び、番号で答えよ。

① 前奏-A-B-A-B-A-B-A-B-A-B-終結部

② 前奏-A-A-B-B-A-B-A-B-A-B-終結部

③ 前奏-A-A-B-B-A-B-A-B-A-A-B-B-A-B-終結部

④ 前奏-A-A-B-B-A-A-B-B-A-A-B-B-A-A-B-B-A-B-終結部

⑤ 前奏-A-A-B-B-A-A-B-B-A-A-B-B-A-A-B-B-A-A-B-B-終結部

32

kyosai-guild.jp

（6）この曲を用いて、「楽器の音色に親しみながら、オーケストラの響きを味わおう」という題材名で、中学校3年生に鑑賞の授業を行う。題材の目標として適切でないものを①～⑤から選び、番号で答えよ。

① テクスチュアを知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感受しながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考えるとともに、曲や演奏に対する評価とその根拠について考え、音楽のよさや美しさを味わって聴く。

② 曲想と音楽の構造との関わりについて理解する。

③ 音楽の雰囲気の移り変わりに関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に鑑賞の学習活動に取り組む。

④ 構成を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感受しながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考えるとともに、音楽表現の共通性や固有性について考え、音楽のよさや美しさを味わって聴く。

⑤ 生活や社会における音楽の意味や役割について理解する。

33

kyosai-guild.jp

【8】次の問いに答えよ。

（1）次の文の（　　）にあてはまる語句を①～⑤から選び、番号で答えよ。

「風流」とは、雅やかなもの、人目を引くものを意味し、華やかに着飾って舞い踊る芸能を「風流踊」と呼ぶ。（　　）時代末期以後に祭礼などで流行した踊りや練り歩きが起源だといわれる。

① 奈良　② 平安　③ 鎌倉　④ 室町　⑤ 安土・桃山　34

（2）風流に分類される郷土芸能として適切でないものを①～⑤から選び、番号で答えよ。

① 越中八尾おわら風の盆　② 綾子踊　③ 知立の山車文楽とからくり
④ チャッキラコ　⑤ 阿波おどり　35

（3）次の民謡のうち、拍節的リズムをもつ民謡の適切な組合せを①～⑤から選び、番号で答えよ。

A 谷茶前　B かりぼし切り歌　C 江差追分　D ソーラン節

① A、B　② C、D　③ A、C　④ B、D　⑤ A、D　36

（4）次の歌舞伎の演目について、（ア）～（ウ）にあてはまるものの適切な組合せを①～⑤から選び、番号で答えよ。

《京鹿子娘道成寺》は（ ア ）《道成寺》の影響を受けて作られた、女方による歌舞伎舞踊の代表作である。舞踊の伴奏には（ イ ）が用いられる。鞨鼓、花笠踊り、手拭踊りなど様々な舞踊が行われるが、特に（ ウ ）は登場人物が心情を訴える「クドキ」の場面であり、大きな見せ場である。

① （ア）文楽　（イ）常磐津節　（ウ）花笠踊り
② （ア）能　（イ）長唄　（ウ）手拭踊り
③ （ア）能　（イ）常磐津節　（ウ）鞨鼓
④ （ア）能　（イ）義太夫節　（ウ）手拭踊り
⑤ （ア）文楽　（イ）長唄　（ウ）鞨鼓　37

（5）次の説明文にあてはまるものを①～⑤から選び、番号で答えよ。

歌舞伎で用いられる、瞬時に衣装を替える演出

① 引抜　② 所作事　③ 見得　④ 道行　⑤ 六方　38

kyosai-guild.jp

【9】次の問いに答えよ。

（1）次の文は、ある民族音楽に関する説明である。（　　）にあてはまる語句として適切なものを①～⑤から選び、番号で答えよ。

この祭りでは、儀式や仮面劇などとともに（　　）と呼ばれる芸能が披露される。（　　）は、もともと豊作を祈願したり作業の疲れを癒したりするために演奏されたものであり、複数の打楽器によるリズム・アンサンブルで、踊りながら演奏する。

① フラ　② 播種祭　③ ノンアク　④ スンム　⑤ コーン　39

（2）イランの古典音楽の合奏に欠かせない弦楽器として適切なものを①～⑤から選び、番号で答えよ。

① サントゥール　② ツィンバロム　③ シタール　④ モリンホール　⑤ ドホル　40

（3）次の文で説明される民族音楽として適切なものを①～⑤から選び、番号で答えよ。

1930年代に既存の男声合唱をもとに新たな芸能として作られた、「ラーマーヤナ」の物語を演じる舞踊劇

① アリラン　② ケチャ　③ カッワーリー　④ パンソリ　⑤ セマー　41

（4）諸民族の音楽で用いられる次の楽器のうち、日本の尺八と同じ発音機構の楽器として適切なものを①～⑤から選び、番号で答えよ。

① プーンギー　② ズルナ　③ ケーン　④ ケーナ　⑤ バグパイプ　42

（5）諸民族の音楽で用いられる次の楽器のうち、擦弦楽器はどれか。適切な組合せを①～⑤から選び、番号で答えよ。

A　セタール　B　アルフー　C　胡弓　D　ウード　E　ヤンチン

① A・E　② B・C　③ C・D　④ A・C・E　⑤ B・C・E　43

kyosai-guild.jp

【10】次の問いに答えよ。

（1）次の文は、「小学校学習指導要領」（平成29年３月　文部科学省）における「第２章　第６節　音楽　第２　各学年の目標及び内容　第５学年及び第６学年　２　内容　A　表現」に関する記述の一部である。（a）、（b）にあてはまるものの適切な組合せを①～⑤から選び、番号で答えよ。

> (3) 音楽づくりの活動を通して，次の事項を身に付けることができるよう指導する。
> ア　音楽づくりについての知識や技能を得たり生かしたりしながら，次の (ｱ) 及び (ｲ) をできるようにすること。
> (ｱ) （　a　）を通して，音楽づくりの（　b　）を得ること。

① （a）音を音楽へと構成すること　（b）思いや意図
② （a）即興的に表現すること　（b）様々な発想
③ （a）即興的に表現すること　（b）思いや意図
④ （a）即興的に表現すること　（b）知識や技能
⑤ （a）音を音楽へと構成すること　（b）様々な発想

44

（2）次の文は、「小学校学習指導要領」（平成29年３月　文部科学省）における「第２章　第６節　音楽　第３　指導計画の作成と内容の取扱い」に関する記述の一部である。（　　）にあてはまる文章として適切なものを①～⑤から選び、番号で答えよ。

> ２　第２の内容の取扱いについては，次の事項に配慮するものとする。
> (1) 各学年の「A表現」及び「B鑑賞」の指導に当たっては，次のとおり取り扱うこと。
> ウ　児童が様々な感覚を働かせて音楽への理解を深めたり，主体的に学習に取り組んだりすることができるようにするため，（　　）指導を工夫すること。

① 合唱や合奏などの活動を通して和音のもつ表情を感じ取ることができるよう
② 生活や社会の中の音や音楽と主体的に関わっていくことができるよう
③ コンピュータや教育機器を効果的に活用できるよう
④ 指導のねらいに即して体を動かす活動を取り入れるなど
⑤ 音楽科の特質に応じた言語活動を適切に位置付けられるよう

45

kyosai-guild.jp

（3）次の文は、「中学校学習指導要領」（平成29年３月　文部科学省）における「第２章　第５節　音楽　第２　各学年の目標及び内容　第１学年　２　内容　A　表現」の一部である。（　　）にあてはまる語句として適切なものを①～⑤から選び、番号で答えよ。

> (2) 器楽の活動を通して，次の事項を身に付けることができるよう指導する。
> イ　次の(ｱ)及び(ｲ)について理解すること。
> (ｲ) 楽器の音色や響きと（　　）との関わり

① 身体の使い方　② 音楽の構造　③ 構造　④ 曲想　⑤ 奏法

46

（4）次の文は、「中学校学習指導要領」（平成29年３月　文部科学省）における「第２章　第５節　音楽　第２　各学年の目標及び内容　第２学年及び第３学年　２　内容　B　鑑賞」の一部である。（　　）にあてはまる語句として適切なものを①～⑤から選び、番号で答えよ。

> B　鑑賞
> (1) 鑑賞の活動を通して，次の事項を身に付けることができるよう指導する。
> イ　次の(ｱ)から(ｳ)までについて理解すること。
> (ｳ) 我が国や郷土の伝統音楽及び諸外国の様々な音楽の特徴と，（　　）

① 音楽表現の共通性や固有性
② 生活や社会における音楽の意味や役割
③ その背景となる文化や歴史
④ その特徴から生まれる音楽の多様性
⑤ 他の芸術との関わり

47

（5）次の文は、「中学校学習指導要領」（平成29年３月　文部科学省）における「第２章　第５節　音楽　第３　指導計画の作成と内容の取扱い」の一部である。(ア)、(イ) にあてはまる語句の適切な組合せを①～⑤から選び、番号で答えよ。

> (1)（　ア　）を見通して，その中で育む資質・能力の育成に向けて，生徒の（　イ　）を図るようにすること。(後略)

①	(ア) 題材など内容や時間のまとまり	(イ) 主体的・対話的で深い学びの実現
②	(ア) 音楽活動	(イ) 主体的・対話的で深い学びの実現
③	(ア) 創作の活動	(イ) 個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実
④	(ア) 題材など内容や時間のまとまり	(イ) 個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実
⑤	(ア) 音楽活動	(イ) 個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実

48

kyosai-guild.jp

（6）次の文は、「高等学校学習指導要領」（平成30年３月　文部科学省）における「第２章　第７節　芸術　第２款　各科目　第１　音楽Ⅰ　３　内容の取扱い」の一部である。（ア）～（ウ）にあてはまる語句の適切な組合せを①～⑤から選び、番号で答えよ。

> (7) 内容の「A表現」の (3) の指導に当たっては，（　ア　）音を出しながら音のつながり方を試すなど，（　イ　）を音楽へと構成することを重視するとともに，作品を（　ウ　）する方法を工夫させるものとする。

①（ア）　様々な奏法で　（イ）　イメージ　（ウ）　演奏
②（ア）　即興的に　（イ）　イメージ　（ウ）　演奏
③（ア）　即興的に　（イ）　音　（ウ）　演奏
④（ア）　様々な奏法で　（イ）　音　（ウ）　記録
⑤（ア）　即興的に　（イ）　音　（ウ）　記録

49

kyosai-guild.jp

【11】次の問いに答えよ。

（1）音楽史において、ルネサンスの時期の特徴として適切でないものを①～⑤から選び、番号で答えよ。

① フランドル楽派が活躍する。

② パレストリーナの作品が教会音楽の理想と見なされる。

③ マドリガーレが流行する。

④ イギリスでアンセムが生まれる。

⑤ コンチェルト・グロッソ、ソロ・コンチェルトが生まれる。

50

（2）「セレナード」の説明として適切なものを①～⑤から選び、番号で答えよ。

① もとは、夜に戸外で恋人や貴人のために演奏される声楽曲や器楽曲を意味した。18世紀半ば、多楽章の小編成による合奏音楽として発展した。

② 19世紀に多く書かれた、物語的な内容をもつ楽曲。ピアノ曲が多い。

③ もとは古代ギリシャの叙事詩を指したが、19～20世紀には、叙事的、英雄的、民族的色彩をもつ器楽曲の名に用いられた。

④ 詩的な、あるいは歌うような旋律をもつ、比較的小規模な器楽曲。18世紀頃、声楽の名称から転用された。

⑤ 19世紀に多く書かれた、表情豊かで哀愁を帯びた楽曲。ピアノ曲が多い。

51

（3）「ミサ曲」の説明として適切なものを①～⑤から選び、番号で答えよ。

① 宗教的な題材による劇的で大規模な楽曲で、演奏会形式で上演される。

② ドイツ・プロテスタント教会の礼拝で一般会衆が歌う賛美歌。

③ 新約聖書の福音書に記されたキリストの受難を題材にした楽曲。

④ ローマ・カトリック教会の典礼で歌われる無伴奏の単旋律聖歌。

⑤ ローマ・カトリック教会のミサ典礼文を歌詞とした楽曲。

52

kyosai-guild.jp

（4）西洋音楽史に関する説明として適切なものを①～⑤から選び、番号で答えよ。

① 古代ギリシャ時代にはすでに、振動数が整数比になる２音が協和することが知られていた。すなわち、１：１は同度、１：２は８度、３：４は５度、２：３は４度となり、これら４つの音程が協和音程として認識された。

② 中世の教会では聖歌の読譜法として、ド、レ、ミ・・・のシラブルを利用する「階名唱法」が開発された。

③ バロック時代にかけて、複数の声部の積み重ねから美しい響きを作る「対位法」の理論が発達した。とりわけラモーの音楽は範例として後世に広く認められた。

④ 17世紀パレストリーナの和声論は、音の自然の原理に基づいたことを謳った画期的な理論で、これまでの音楽理論の集大成ともいえるもので、後世に大きな影響を及ぼした。

⑤ 18世紀になると、特にオーケストラの編成が標準化されたことで、楽器をどのように組み合わせるかという管弦楽法の理論が生まれた。

53

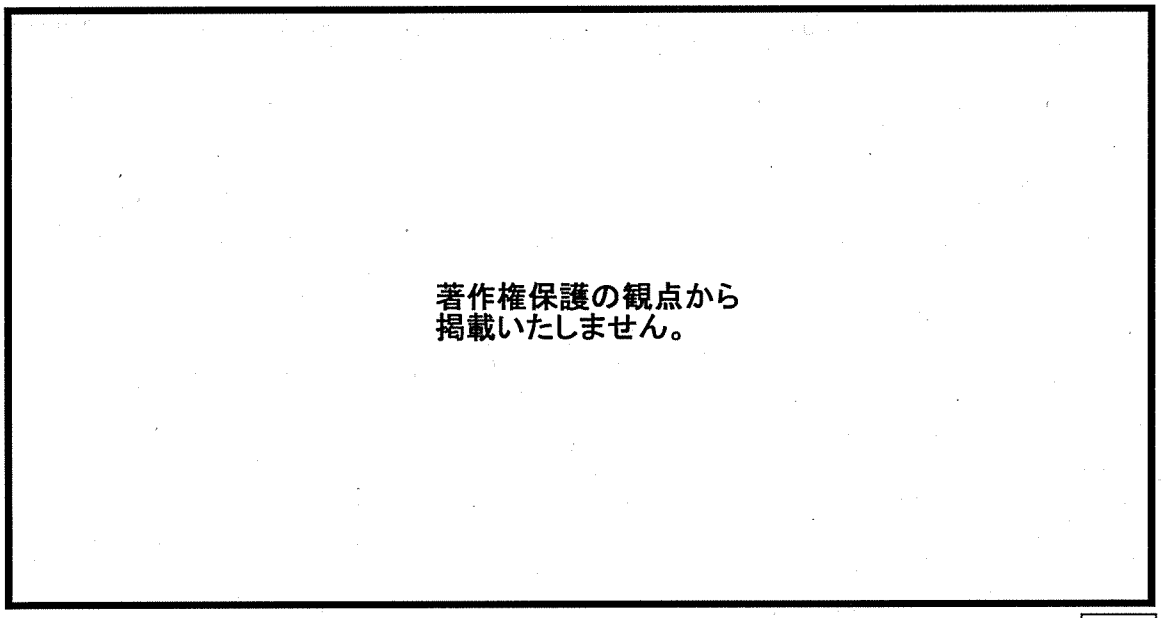
（5）八橋検校が作曲した、または作曲したと伝わる作品として適切な組合せを①～⑤から選び、番号で答えよ。

ア　みだれ（乱輪舌）　イ　六段の調　ウ　寄せの合方　エ　秋風の曲　オ　春庭花

① ア・イ　② ウ・エ　③ イ・エ　④ ア・イ・オ　⑤ ウ・エ・オ　54

kyosai-guild.jp

（6）八橋検校が活動した時期にヨーロッパで作曲された曲として適切なものを①～⑤から選び、番号で答えよ。



55

（7）（6）の時代の特徴として適切なものを①～⑤から選び、番号で答えよ。

① ドイツでコラールが生まれる。

② 性格的小品が流行する。

③ リートが隆盛する。

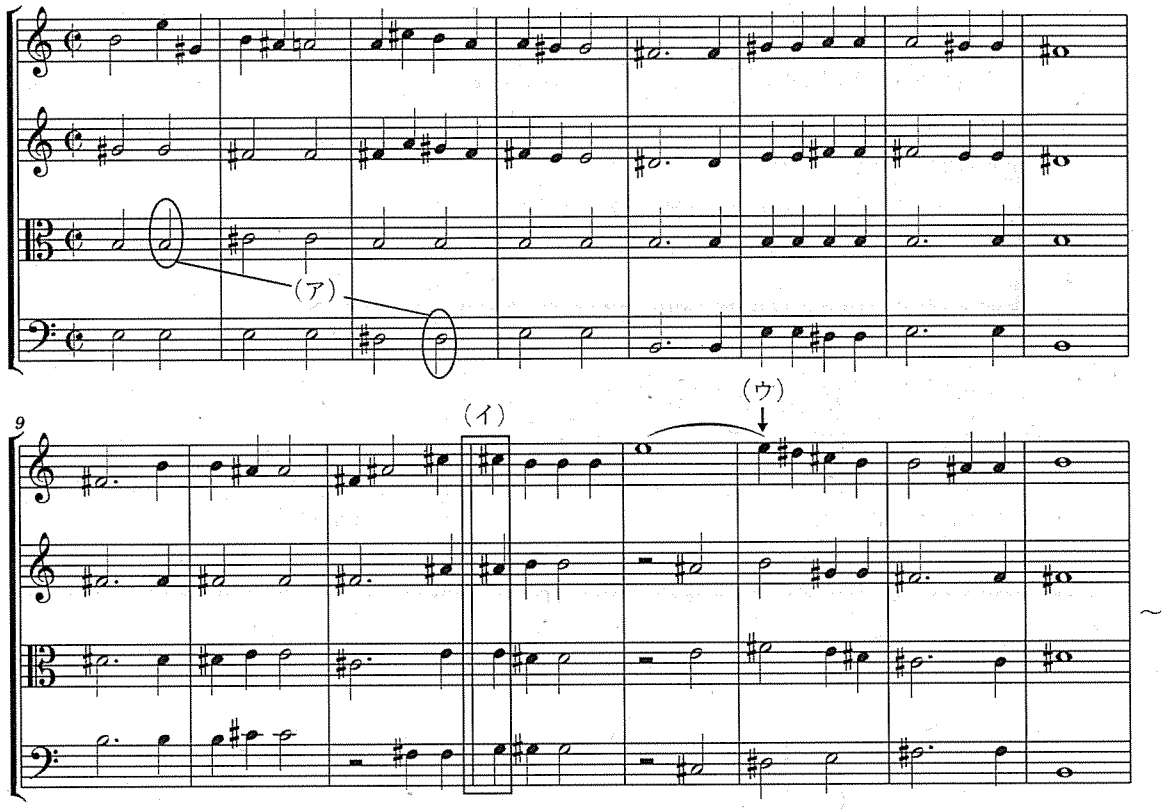
④ オペラが誕生する。

⑤ ミンネゼンガーが活躍する。

56

kyosai-guild.jp

【12】次の楽譜について、下の問いに答えよ。



（1）この楽曲の冒頭の調として適切なものを①～⑤から選び、番号で答えよ。

① D dur　② H dur　③ E dur　④ cis moll　⑤ h moll　57

（2）この曲は第９小節目で転調している。冒頭の調から、どのような関係の調に転調したか。適切なものを①～⑤から選び、番号で答えよ。

① 平行調　② 属調　③ 下属調　④ 同主調　⑤ 平行調の同主調　58

（3）（ア）の音程として適切なものを①～⑤から選び、番号で答えよ。ただし、複音程の場合は単音程で回答すること。

① 長２度　② 長３度　③ 増２度　④ 長６度　⑤ 短６度　59

（4）（イ）の和音を表すコードネームとして適切なものを①～⑤から選び、番号で答えよ。

① A#dim7　② $A\#m7^{-5}$　③ E7　④ F#7　⑤ F#add2　60

（5）（ウ）は非和声音である。この非和声音の種類として適切なものを①～⑤から選び、番号で答えよ。

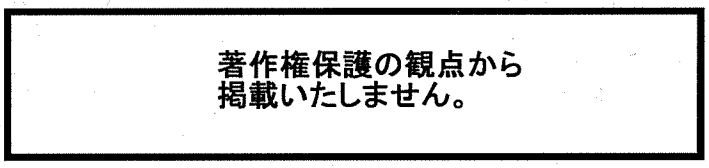
① 倚音　② 逸音　③ 経過音　④ 掛留音　⑤ 先取音　61

kyosai-guild.jp

【13】「日本の音階を使ってまとまりのある旋律をつくろう」という題材名で中学校２年生に箏を使った創作の授業を行う。次の問いに答えよ。

（１）下の条件に沿って８小節の旋律を創作する。適切なものを①～⑤から選び、番号で答えよ。ただし、箏の調弦は平調子（次の譜例）とする。

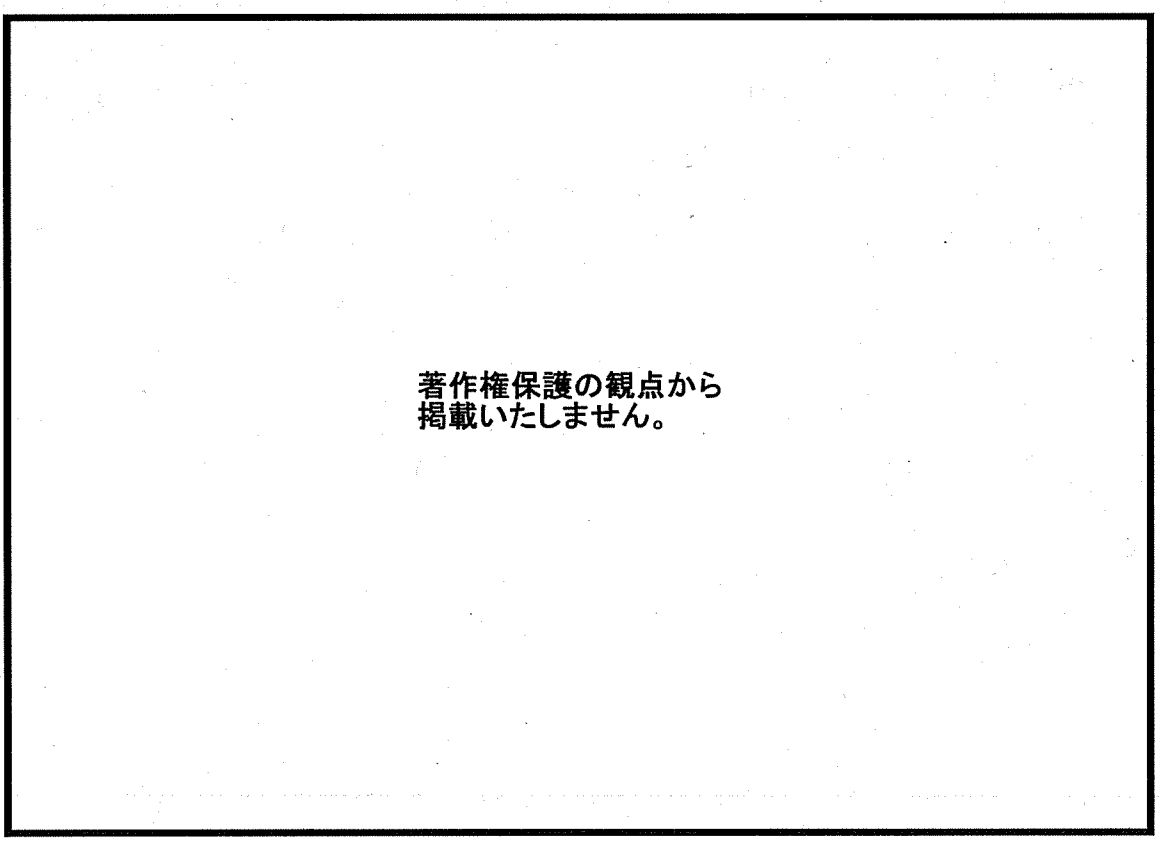
譜例



条件

- ３小節目と７小節目は１小節目の「反復」とする。
- ２小節目と８小節目は下行形の順次進行とする。
- ５小節目と６小節目は対照的な音の並びを使い、どちらかの小節に「保留（同音進行）」を含むこと。

① ② ③ ④ ⑤



62

kyosai-guild.jp

（2）学習活動として適切なものの組合せを①～⑤から選び、番号で答えよ。

ア　表したいイメージを豊かにするため、言葉で表したり伝え合ったりする。

イ　日本の音階の特徴や種類について、教師の説明を聞いたりコンピュータで調べたりして理解する。

ウ　必要な技能を十分に習得してから創意工夫する。

エ　生徒がそのときの気持ちや気分にしたがって自由に音を出し、音のつながり方を試す。

オ　楽譜、文字、絵、図、コンピュータなどを用いて、つくった音楽を記録する方法を工夫する。

①　ア・ウ　　②　イ・ウ・エ　　③　ア・エ・オ　　④　イ・オ　　⑤　ウ・エ・オ

63

kyosai-guild.jp

kyosai-guild.jp

中高音楽

正答・配点一覧表

問番号	解答番号	正答	配点
【1】(1)	1	③	2
(2)	2	②	2
(3)	3	④	2
【2】(1)	4	②	2
(2)	5	④	2
(3)	6	③	2
(4)	7	③	2
(5)	8	⑤	2
【3】(1)	9	④	2
(2)	10	④	2
(3)	11	②	2
(4)	12	①	2
(5)	13	②	2
(6)	14	④	2
(7)	15	⑤	2
【4】(1)	16	⑤	2
(2)	17	①	2
(3)	18	②	2
(4)	19	③	2
【5】(1)	20	④	2
(2)	21	③	2
(3)	22	①	2
(4)	23	⑤	2
【6】(1)	24	④	2
(2)	25	②	2
(3)	26	①	2
(4)	27	②	2
【7】(1)	28	①	2
(2)	29	④	2
(3)	30	⑤	2

kyosai-guild.jp

（4）	31	③	2
（5）	32	④	2
（6）	33	⑤	2
【8】（1）	34	②	2
（2）	35	③	2
（3）	36	⑤	2
（4）	37	②	2
（5）	38	①	2
【9】（1）	39	③	2
（2）	40	①	2
（3）	41	②	2
（4）	42	④	2
（5）	43	②	2
【10】（1）	44	②	1
（2）	45	③	1
（3）	46	⑤	1
（4）	47	④	1
（5）	48	①	1
（6）	49	⑤	1
【11】（1）	50	⑤	2
（2）	51	①	2
（3）	52	⑤	2
（4）	53	②	2
（5）	54	①	2
（6）	55	④	2
（7）	56	④	2
【12】（1）	57	③	2
（2）	58	②	2
（3）	59	⑤	2
（4）	60	①	2
（5）	61	④	2
【13】（1）	62	④	2
（2）	63	③	2

kyosai-guild.jp